

ユニちゃん奮闘記 #3



ユニバーサルファーム大戸
UNIVERSAL FARM OGUCHI Co., Ltd.

大戸町の美しい豊かな農地を守りたい――。

そんな熱い想いを胸に、耕作放棄地ゼロのまちを目指して日々挑戦を続ける「ユニちゃん(株式会社ユニバーサルファーム大戸)」の活動をご紹介します。

◆お祭り ～新しい仲間も一緒に～

・8月22日・23日

第51回 夏のふれあいフェスティバルに参加しました！

ほくたち、前回の記念すべき第50回から参加してんだけど、前回に引けを取らないくらいすごい人混みでにぎわってました！

前回ほくたちは、大戸町でとれたお米で香り付けしたクラフトビールをみんなに飲んでもらったんだけど、今回は二条大麦(ビール麦)を麦芽にしてつくった新商品もみんなに飲んでもらったよ！



味の
のどごしも
最高!!

おおぐち元気戦隊
ダッシュマン!
かっこよかったー!

こどもたちのダンスや盆踊りも楽しかったー!

新しい仲間って誰かな?

長野県 阿智村産業振興公社さん!!

「出張!道の駅(阿智村)」で新鮮なトウモロコシやスイカをみんなに食べてもらったよ!

ル・ボヌールさん!!

手づくりの焼き立てパンをみんなに食べてもらったよ!3時のおやつや朝ごはんに最適!

◆堆肥づくり ～仲間たちとともに～

・8月24日

ひつまぶし備長本店さん、大和エンタープライズさん、tradespro(ターフルファーム)さんと一緒に、まずは10トンの堆肥づくりからはじめました!

ひつまぶし備長本店さんからウナギの骨を100キログラム、木くずは耕作放棄地から出たものや、折れそうになった五条川の桜を使いました。



試験生産 スタート!

ウナギの骨と木くずを混ぜた山。

今は背が高いけど、これから微生物さんのがんばりでどんどん低くなっていくはず!

ほくたちもこれから半年、がんばってかき混ぜるからねー!

まだまだ道のりは長い…

今月のいきもの

×モ

大戸町に住む生き物や自然をご紹介します!!

今回は、荒れ果てた畑などを住みかにする

野生の「キツネ(ホンドキツネ)」です!

大戸町にも野生のキツネが住んでいます。

昭和30年代から徐々に都市化が進み、かつてはその姿を消したと思われていたが、耕作放棄地が増え続ける現代、再び野生のキツネが姿を見せるようになりました。

大戸町でも子キツネを見かけますが、草や木が生い茂った畑などに穴を掘り、巣の中で子育てします。

雑食性の動物で、ネズミなどの小動物や昆虫、果物や野菜など、いろんなものを食べちゃいます。

家庭から出る生ごみも食べちゃうよ!

物語「ごんぎつね」に登場するキツネもホンドキツネのほくだよ!



ホンドキツネ(イヌ科キツネ属)

仲間たちを紹介します!



うなぎ専門店の
ひつまぶし備長 本店さん



リサイクルや廃棄物の処理が専門の
大和エンタープライズさん



農作物生産や六次産業が専門の
ターフルファームさん
(tradespro トレーズプロ)



草刈り・剪定部隊!まちの景観を守る
ファンタジスタ
FANTASISTA(アティバル)さん



手作りパンが人気の
ル・ボヌール(アティバル)さん



日本一の星空をながめて育った農産物を送る
阿智村産業振興公社さん
大戸町の宿泊助成「リフレッシュリゾート」を使って
いざ!阿智村の鬼神温泉へ!!

関心のある方、応援してくださる方は、
ぜひお気軽にご連絡ください!

これからもチャレンジし続け、大戸町が
「耕作放棄地ゼロのまち」

になることを目指しがんばります。

【お問合せ・連絡先】

(株)ユニバーサルファーム大戸 ☎ 81-7206 ✉ universal_farm@kud.biglobe.ne.jp